



おいしい稀世になりますように――



7月号の主な掲載記事

- ☑ 涌谷町黄金大使安野希世乃さんプロデュース
純米大吟醸「稀世」の田植え・お披露目イベント
を開催しました P. 2
- ☑ アオハルレポート
涌谷町立小・中学校の運動会 P. 4
大崎地区中総体 P. 6

今年の純米大吟醸「^きせいの世」のお味は？ 露目イベントを有観客で初開催



谷町長
とくお
釈雄町長

最上商店 代表取締役社長
もがみ まこと
最上 真さん

涌谷町黄金大使
声優・歌手
やすのきよの
安野希世乃さん

農事組合法人UPファーム
みやざきみつよし ひなふたしろうこ ささきたけし
宮崎光善さん・棟形修孝さん・佐々木隆雄さん



お披露目イベントのアーカイブ配信は、
左記QRコードからご覧いただけます。



かんぱーい

お披

涌谷町黄金大使で、声優・歌手の安野希世乃さんのご協力により今年で4年目を迎える純米大吟醸稀世にかかわるイベントを有観客で初開催しました。

稀世と黄金食財を味わう ぜいたくなお披露目イベント

5月12日(日)にわくや天平の湯小劇場で、安野希世乃さんと稀世の醸造にかかわる関係者の皆さんが登壇し、令和5年産の純米大吟醸稀世と涌谷町産の旬の黄金食財をふんだんに使った食事を味わいながら、稀世にかかわるトークを楽しめるお披露目イベントを開催。コロナ禍を経て、初めて有観客で開催したイベントには、北は北海道、南は兵庫県と全国各地から48人が参加しました。

イベントでは、酒蔵として、酒米の生産者として、企

画・販売者として、それぞれの立場からこれまでの経過や苦労について話していただくとともに、安野さんから稀世にかかわる今後の夢が発表され、発表に呼応して会場内が沸き立ち、会場が一つとなる盛り上がりを見せました。

なお、イベントの様子は、涌谷町公式YouTubeチャンネルでライブ配信しました。現在は、当日のアーカイブ映像を公開していますので、ぜひご覧ください。

推しがプロデュースする お酒の酒米づくりにかわる

お披露目イベントの前日の11日(土)には、農事組合UPファームの皆さんが行う酒米の田植えに参加するイベントを開催しました。

来春醸造される稀世の原材料となる酒米蔵の華の苗を昔ながらの方法などで田植え体

平孝酒造 代表取締役社長
平井孝浩さん

涌谷町
遠藤

《写真解説》

①お披露目イベント参加者全員で記念撮影②安野さんと登壇者との楽しいトークが繰り広げられました③安野さんの乾杯のご発声④わくわくが止まらない開場⑤稀世と食事とトークを堪能⑥涌谷町産三元豚やウエルファームフーズの森林どり、旬のせりやタケノコなどを使った御膳⑦⑨⑩力を合わせて楽しみながら、1苗1苗丁寧に田植え⑧田植機に乗車しての田植えにも挑戦⑪安野さんも初の田植え

験をしていただきました。昼食では、涌谷町の郷土料理のおぼろ汁とおにぎりを堪能。同日、同じほ場に、安野希世乃さんにも田植えをしていただいています。
純米大吟醸「稀世」は、あら茶屋、小野周商店、北田商店、長南酒店、福田商店、最上商店、森酒店、やましゅうで販売しています。ぜひ、お求めください。



⑩



⑦



秋の実りが
楽しみ

⑪



⑨



⑧



5月10日(金)の涌谷中学校を皮切りに、5月11日(土)に月将館小学校と麓岳白山小学校、6月1日(土)に涌谷第一小学校と、町立の中学校・小学校で運動会が開催されました。

涌谷中学校では、学年ごと団体競技とクラス対抗リレーの2種目で競い合ったほか、縦割りチーム対抗の競技が行われ、優勝を目指し、一丸となつて臨んでいました。

月将館小学校では、学年ごとの徒競走を基本に、ダンスや二人三脚、リレーなどが行われました。高学年による「南中ソーラン」にはアンコールが寄せられ、2回にわたり、演舞が披露されました。

麓岳白山小学校でも、徒競走を基本として、障害物競走やリレーが行われた上に、コロナ禍以前に行われていた来年度の入学を予定している子どもたちの種目や保護者の皆さんによる綱引きも復活。そして、麓岳



アオ
フォト

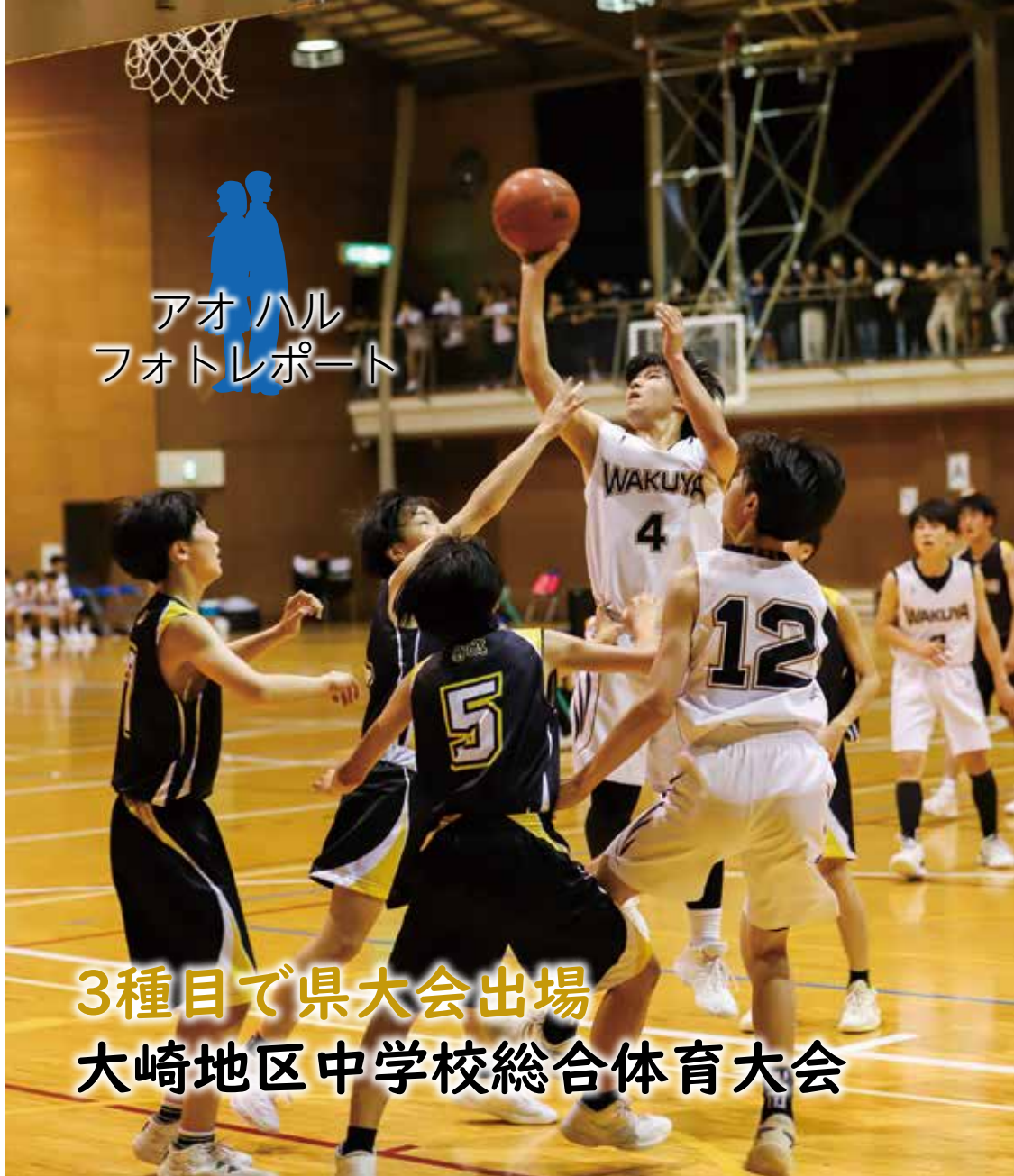
涌谷 小学校・中

白山小学校オリジナルの「籠白よさこい」では、全校児童が一つとなつて、華麗に演舞を披露しました。

最後に開催された涌谷第一小学校でも、学年ごとに徒競走と団体競技に児童たちは一生懸命に取り組んでいました。「コロナ禍中は、入れ替え制だった保護者の参観が、以前の形となり、全児童に各家庭の保護者から声援と拍手が送られていました。また、約20年ほど前に途絶えてしまっていた涌谷第一小学校の「運動会の歌」が今回復活され、城山公園を望む校庭に懐かしいメロディーが響き渡りました。

なお、今回歌われた涌谷第一小学校の「運動会の歌」は、涌谷町公式Instagramのリアル動画にアップロードしていますので、ぜひご覧ください。





アオハル フォトレポート

3種目で県大会出場 大崎地区中学校総合体育大会



5月25日(土)26日(日)の2日間、大崎地区中学校総合体育大会が、大崎地区管内で開催されました。

涌谷中学校からは、13種目で出場し、サッカー部が準優勝、男子バスケットボール部が県大会代表決定戦の末、勝利し、県大会出場を決めました。柔道競技男子個人で高橋真輝斗選手が2位で、柔道競技女子個人で三浦碧悠選手と金林萌衣選手がそれぞれ県大会出場を決めました。

サッカー部は、準決勝で、古川南中学校に先行される厳しい状況ながら、二度にわたって追いつき、2対2のまま延長戦を終え、PK戦で5対3で勝利。死力を尽くした後の決勝戦では古川中学校に0対3で敗れましたものの準優勝となり、県大会出場を勝ち取りました。

男子バスケットボール部は、準決勝で古川中学校に敗れましたが、その後の県大会代表決定戦では、気持



2種目2人が県大会出場 大崎地区中学校総合体育大会 陸上競技大会

ちを切り替え、中新田中学校との対戦に臨みました。第2クォーター終了時点まではダブルスコアの大差でリードしていましたが、連戦の疲労のため、一時1ゴール差まで迫られました。しかし、最後まで攻め続け、53対48で勝利を収めました。

6月8日(土)の陸上競技大会では、12人が11種目に出場。女子2・3年1500メートル走で渡辺あいみ選手が他の選手を圧倒し、優勝(県大会出場)。男子1年100メートル走では、佐々木勘太選手が決勝でトップと0・07秒差の記録12秒59で2位となり、それぞれ県大会出場を決めました。また、男子砲丸投げでは、千葉史斗選手が8メートル45センチで2位入賞を果たしました。

各競技で惜敗したチーム・選手たちも全力を尽くして躍動し、涌谷中学校の存在感を示しました。



行政相談委員としての功績に 長塚久美さんに表彰状

5月29日(水)に、行政相談委員を務めている長塚久美さんが、東北管区行政評価局長から行政に対する苦情解決に貢献されてきた功績により表彰されました。

行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間有識者で、全国に5,000人(各市町村に1人以上、宮城県内では97人)配置され、ボランティアとして活動をしています。

今後も引き続き涌谷町の行政相談の窓口としてご協力をお願いします。



これからもお元気で 満百歳おめでとうございます

4月13日(土)に、佐々木ユリさんが百歳の誕生日を迎えました。

満百歳をお祝いするとともに、敬老祝い金と祝詞を贈呈しました。生き物が好きで、獣医であった夫の手伝いをされていました。また、長きにわたり民生委員を務め、地域に貢献されてきました。

どうぞこれからもお体に十分気をつけて、ますます長寿でありますよう、お祈りいたします。



大崎地区の代表として宮城県消防操法大会に出場 涌谷町消防団第4分団第3班が奮闘

6月2日(日)に、仙台市にある宮城県消防学校を会場に開催された宮城県消防操法大会に、涌谷町消防団第4分団第3班が大崎地区の消防団の代表として出場しました。

第4分団第3班では、この大会に向けて令和6年2月から週に2回、昼間の仕事が終わった夜間に遠田消防署に集まり、規律と競技タイムを向上させるよう、訓練を続けてまいりました。大会当日も、婦人防火交通安全クラブ連合会や世話係会とともに一丸となり、勇姿を披露しました。



災害時の備えとして 佐川急便と災害時の支援協定を締結

6月11日(火)に、涌谷町が佐川急便株式会社と災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定を締結しました。

この協定の締結によって、大規模災害が発生した際に支援物資の受け入れや配送などが困難となる場合、佐川急便とその協力会社が所有する倉庫の提供、支援物資の管理および避難所への配送などの災害支援を受けられるようになりました。